



公益財団法人神奈川産業振興センターによるメールアドレスの流出について

公益財団法人神奈川産業振興センター（横浜市中区尾上町）において、令和4年1月27日（木曜日）に、電子メールを送信した際、受信した方が他の受信者のメールアドレスを見ることができる状態になっており、メールアドレスが流出したことが判明しました。

1. 概要

(1) 発生の状況

令和4年1月27日10時42分に、「企業経営の未病改善」の事業PRを、県内の事業者188社に宛てて、電子メールで送信した際に、メールアドレスをBCC欄に入力すべきところ、誤ってCC欄に入力し、一斉送信しました。

このため、受信された方が他の受信者のメールアドレスを見ることができる状態となり、メールを受信した188社に一部個人情報を含むメールアドレスが流出しました。

(2) 判明した経緯

担当が一斉送信後、送信履歴を確認した際に、メールアドレスをCC欄に入力していたことが判明いたしました。

2. 流失した個人情報

188件のメールアドレス（一部個人情報を含む）

3. 対応

電子メールを受信した188社に対し、謝罪のメールを送信するとともに、受信メールの削除を依頼いたしました。原因は、電子メールの送信時に、送信方法の確認を怠ったことによるものです。今後は個人情報の厳格な管理を行い、メールの一斉送信の際は、複数人での確認を行うことを徹底し、再発防止を図ります。

(問い合わせ先)
(公財) 神奈川産業振興センター (KIP)
(Kanagawa Industrial Promotion Center)
事業部経営総合相談課 課長 藤井
TEL 045-633-5201 FAX 045-633-5194